

平成28年3月 経営協議会議事録

I. 日 時 平成28年3月17日(木) 15時00分～17時02分

II. 場 所 千葉大学けやき会館 レセプションホール(3階)

III. 出席者 徳久学長、赤田、有馬、犬養、加賀見、香藤、河田、黒木、西堀、正宗、武藤、中谷、渡邊、松元、安村、猿渡、酒井、宮崎、山本、金原各委員

オブザーバー 桑古監事
(欠席者：島田、銭谷、舩橋、堀各委員)

IV. 前回審議議事録について
原案のとおり承認された。

V. 審議事項

1. 平成29年度教育組織の改組について

中谷理事から、資料に基づき説明の後、審議の結果、承認された。

主な意見は以下のとおり。

○ 以前から工学部の学科編成というのは、教員の都合で決められていて、入学してから自分の適性に合ったコースを選択するチャンスが無かったが、大学の方を向いているのではなく、学生の方を向いている大きな改革だと思う。

○ 今回の改組は、高校生に見え易い入口とし、産業界では、ある分野の人材が必要なので、入口と出口を違う形とし、一年生の間にじっくりと全体を見て、二年生に進級する際に、本人の希望に合わせてコースを選ぶというコンセプトである。

○ 今回の改組は非常に時宜を得たものであると思う。コースは、一年生では決めさせないで、二年生で決めるようにすると、入ってからも一生懸命勉強するのではないか。このコース制は非常に素晴らしいものになると思う。

2. 平成28年度計画(案)について

中谷理事から、資料に基づき説明の後、審議の結果、承認された。

3. 平成28年度学内予算配分(案)について

猿渡理事から資料に基づき説明の後、審議の結果、承認された。

主な意見は以下のとおり。

○ 学長裁量経費について、部局提案型を減らし、トップダウン型にしたことは趣旨に合っていると思う。

○ 科研費によって行われる活動が、その他の一般の間接的経費とコラボレーションしないと有効でないと思われる。

○ 短期受入プログラムを始めるということだが、留学生の親御さんを対象に、日本の医療機関での受診をパッケージ化し、売込みはできないだろうか。

4. 平成28年度資金運用方針（案）、資金運用計画及び長期運用購入計画（案）について

猿渡理事から、資料に基づき説明の後、審議の結果、承認された。

主な意見は以下のとおり。

- 20年債になるということは、リスク量がおおよそ2倍になるので、10年債と短期に資金を滞留させておくということもあるのではないか。

5. 国立大学法人千葉大学共同研究取扱規程等の一部改正（案）について

松元理事から資料に基づき説明の後、審議の結果、承認された。

6. 学内組織の改組等に伴う規程の改正等について

中谷理事から資料に基づき説明の後、審議の結果、承認された。

7. 国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正（案）等について

猿渡理事から、資料に基づき説明の後、審議の結果、承認された。

8. 学長選考会議委員の選出について

学長から、学長選考会議委員の選出について説明の後、4月以降の経営協議会委員について紹介があり、審議の結果、以下のとおり承認された。

- ・有馬 龍夫 委員（再任）
- ・犬養 俊輔 委員（再任）
- ・河田 悌一 委員（再任）
- ・黒木 登志夫 委員（再任）
- ・島田 精一 委員（再任）
- ・銭谷 眞美 委員（再任）
- ・宮坂 信之 委員（新任）

V. 報告事項

1. 第3期中期目標・中期計画（原案）について

中谷理事、猿渡理事から、資料に基づき説明があった。

2. 平成28年度千葉大学個別学力検査等実施状況について

渡邊理事から、資料に基づき説明があった。

3. 理事等について

学長から、資料に基づき説明があった。

続いて、学長から、任期満了で退任となる赤田委員の紹介があり、赤田委員からの挨拶の後、学長から謝辞が述べられた。

以上